

日本語添削室チューター紹介



月曜日：三田 あき穂（みた あきほ）

社会学研究科・修士課程

マルクスの資本論をもとに、資本主義が抱える矛盾とその克服について研究を進める予定です。日本語の文章について少しでも気になることがあれば気軽に活用してください。また、添削チューターに関して要望がある時は、遠慮せずに伝えてください。



火曜日：森田 和磨（もりた かずま）

言語社会研究科・博士課程

三原ゼミに所属しており、第二次世界大戦以後の日本文学およびアジア系アメリカ文学における収容所の表象について研究しています。みなさんが日本語の文章で考えやアイデアを表現するためのお手伝いができればと思いますので、お気軽にご利用ください。英語でも少し対応可能です。



水曜日：石橋 諭（いしばし さとし）

社会学研究科・博士課程

19世紀ドイツの文化・思想を主な研究対象としており、ドイツ語を学んでいます。日本語の添削を通して皆様の大学における学びを支援できればと思います。英語での対応も一部であれば可能です。どうぞよろしくお願い致します。



木曜日：金 柄式（キム ビョンシク）

経営管理研究科・博士課程

日本生まれ日本育ち（高校卒業まで）ですが、両親が韓国人であり、大学学部と修士課程は韓国で通っていました。経営学、特に経営戦略論・組織理論・社会ネットワーク論等が主な研究内容です。日本語がネイティブ言語であり、また韓国語と英語での対応も可能なので、どなたでもお気軽にご利用ください。一緒に学んでいきましょう。



金曜日：後藤 主樹（ごとう かずき）

法学研究科・博士課程

私は国際法を専攻し、武力行使の規制や国際の平和と安全の維持に関する研究をしています。留学生の方が日本語のレポートや論文を上手に書くことができるように、丁寧な添削を心がけます。日本語でお困りの留学生の方なら、分野を問わずどなたでも歓迎します。気軽に利用してください！